



《北海道遺産》
空知の炭鉱関連施設と生活文化
(空知地域)

日本の経済成長を支えた「ヤマ」の遺構

空知地域は、最盛期の1960年代に約110炭鉱、約1,750万トンの規模を誇る国内最大の産炭地として、北海道開拓や日本の近代化を支えてきた。エネルギー政策の転換により1990年代には全ての炭鉱が閉山したが、立坑櫓や炭鉱住宅、独特の食文化や北海盆踊りなど、今でもヤマ（炭鉱）に関する多くの記憶を残している。

(北海道遺産公式サイト <https://www.hokkaidoisan.org/> より引用)

写真：炭鉱メモリアル森林公園・竪坑巻揚櫓（美唄市）

INDEX

- 3・4 HOPE2021開催される
- 5 HOPE2021セミナー開催される
- 6 全印工連教育動画サイト「印カレ～全印工連の学んで得するTV」のご案内
- 7 新・勝ち残り合宿ゼミ（第9期生）のお知らせ（予告）
- 8 令和3年度DTP技能検定のご案内
- 8 北海道最低賃金改正のお知らせ
- 8 業界のうごき
- 9 北海道労働局と北海道庁のテレワーク支援のご案内
- 10 「働き方改革」お手伝いのご案内

北海道印刷工業組合

〒062-0003 札幌市豊平区美園3条5丁目1番15号 原ビル

TEL.011-595-8071 / FAX.011-595-8072

[Website] <http://www.print.or.jp> [E-mail] info@print.or.jp



P-00023

この印刷物は、CSRに取り組み印刷会社が製作した印刷物です。

HOPE2021が新型コロナウイルス 感染防止に最大限配慮し開催

印刷産業がデジタルトランスフォーメーション (DX) で世の中をより便利にする

北海道印刷工業組合と関連4団体で構成するHOPE実行委員会が主催するHOPE(HOKKAIDO PRINT EXPO)2021が、「印刷産業がデジタルトランスフォーメーション (DX) で世の中をより便利にする」をテーマに、新型コロナウイルス感染対策における緊急事態宣言発令中の難しい環境下となったが、感染防止に最大限配慮し、9月3日・4日の2日間、札幌市白石区のアクセスサッポロで開催され、展示会に719人、セミナーに77人、合計796人の来場者で賑わった。

HOPE2021は、展示会とセミナーの両建てで開催し、展示会は27社77小間が出展し、セミナーは実行委員会主催の基調講演、テクニカルセミナーの2セッション、4社4セッションの出展社企画セミナーが行われた。

開会式が、9月3日午前9時30分から開催された。

今回の開会式は、新型コロナウイルス感染防止対策のため、外部来賓を招待しないで、参加者を出展各社代表1人に限定して開催された。



最初に、主催者を代表して岸昌洋HOPE実行委員会会長（北海道印刷工業組合理事長）が、来賓として参加された滝澤全印工連会長に出席のお礼を述べ、「出展・出講いただいたメーカー、ベンダー、そして搬入・搬出、各種施工・工事に携わっていただいた関係者の皆さんに実行委員会を代表して厚くお礼申し上げる。昨年はコロナ禍において、『北海道情報・印刷産業展』として、1993年から長年続いてきた歴史を一度、中止させていただいた。止むを得ない事情であったが、北海道のこの地で、昨今の印刷産業の置かれている現状と未来に向けた情報を共有する場として、途絶えさせたくないという想いから、今だ、緊急事態宣言の最中であるが、今年は開催の運びとなった。これも偏に出展・出講をいただいたメーカー・ベンダー、そして

関係者の皆さんの尽力の賜である。重ねてお礼申し上げます。本日より2日間、HOPE2021を開催するが、1993年から始まり、2016年にHOPE (HOKKAIDO PRINT EXPO) に改名して、今年で28年になる。今回のテーマは、「デジタルトランスフォーメーション」をベースに、我々印刷産業がこのDXを利活用することにおいて、自社を変革し、お客様を、そして世の中が便利になる業態として位置づけられるヒントが詰まった、今の時代にマッチしたイベントである。新しいかたちの産業として、発展を続ける印刷産業を、来場いただいた方々自身の目で、確認いただけることを切に願う」と主催者あいさつを述べた。



つづいて、滝澤光正全日本印刷工業組合連合会会長から、「本日はセミナーと展示会を組み合わせた学びと情報発信の場として、印刷産業がデジタルトランスフォーメーションで世の中をより便利にするというテーマを掲げてHOPE2021がこのように盛大に開催されることを心より慶びを申し上げます。このコロナ禍に置いて昨年からはさまざまな展示会が中止・延期あるいはリモートによる開催に置き換わっていくなかで、久しぶりにこのように実際に会場の雰囲気を感じて皆様方の顔を拝見することによって、改めてリアルの良さ・意義を強く感じている。まさに未曾有の状況のなかで、もちろん

HOPE2021開催される

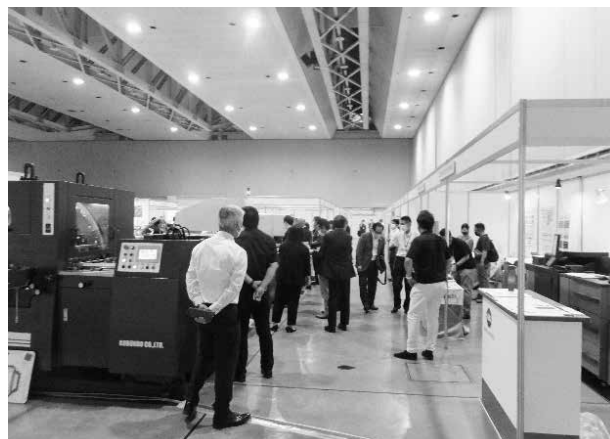
感染防止には最大限の配慮をいただき、これまで以上に工夫を凝らし、ウィズコロナ・アフターコロナを見据えてのこれからの印刷産業として勝ち残るため最新の機器・技術・サービスを紹介する情報発信の場としての印刷関連機材の展示、実行委員会主催セミナーや出展社の皆さんの企画セミナーの学びの場としての各種セミナーなど、時宜に合った企画内容に私自身としても心強く感じている。今回のテーマにもなっているデジタルトランスフォーメーション（DX）については、私ども全印工連も現在総力を挙げて印刷DXの取組を進めている。昨年度より組合に発足させたDX推進プロジェクトチームにおいて、組合員同士の生産連携と高効率化を図るためのDXプラットフォームシステムであるDX-platの開発を終え、本年度は全国モデル地区における試験運用を開始した。併せて今後の本格運用に向けた条件整備と運用制度設計に現在、着手している。来年度以降、全国での説明会、さらにはその先の本格導入を目指して今現在邁進している。また全印工連では、これからの時代に求められる印刷産業への進化、各社の付加価値増大を目指し、効率の良いプロダクションによる収益拡大、ソリューションプロバイダーへのさらなる変革、そして人材の確保と育成、この3つからなる三位一体の構造改革の推進をしてい



左から岸会長・滝澤会長・讃岐社長

る。今後も本日来場された関係各位の力添えをいただきながらDXの推進はもとよりこの構造改革に着手し、全印工連の目指す持続的な成長・発展を遂げられるHappy Industryの実現に向け近づけて参りたい。今回のHOPE2021がここ北海道を発信の地として、日本全国の印刷会社にコロナ禍に負けない活力を届けられる素晴らしい展示会となることを祈念申し上げる」と祝辞が述べられた。

つづいて、来賓の滝澤光正全日本印刷工業組合連合会会長、出展社を代表して讃岐秀昭株式会社光文堂代表取締役社長、岸昌洋HOPE実行委員会会長によるテープカットが行われ、HOPE2021が開幕した。



HOPE2021展示会場の模様

HOPE2021セミナー開催される

HOPE2021セミナーが、9月3日、4日の2日間、札幌市白石区のアクセスサッポロで、実行委員会主催の基調講演とテクニカルセミナー2セッションと、4社4セッションの出展社企画セミナーが、新型コロナウイルス感染の緊急事態宣言のなかで、感染防止に相当の対策を施し開催された。

9月3日 金

基調講演 《提供》HOPE実行委員会

テーマ : INSATSU未来トランスフォーメーション (産業成長戦略提言2021)

講師 : 全日本印刷工業組合連合会
副会長・産業戦略デザイン室 委員長 瀬田章弘 氏



セミナー① 《提供》コニカミノルタジャパン株式会社

テーマ : コニカミノルタの印刷業界DX支援
～生産プロセス効率化と付加価値創造による売上拡大～

講師 : コニカミノルタジャパン株式会社 プロフェッショナルプリント事業部
プリントマーケティング統括部 統括部長 寺崎 薫 氏



セミナー② 《提供》富士フイルムグローバルグラフィックシステムズ株式会社

テーマ : デジタルトランスフォーメーション (DX) により、
オフセット印刷とデジタル印刷の共存による最適生産体制の実現を目指す

講師 : 富士フイルムビジネスイノベーション株式会社
グラフィックコミュニケーション事業本部 SE部 シニアマネージャー 荻野 賢 氏



セミナー③ 《提供》ハイデル・フォーラム21北海道地区会

テーマ : “持続可能な成功”のためのDXへの取り組み

講師 : 株式会社クイックス 代表取締役社長 岡本 泰 氏
佐川印刷株式会社 代表取締役社長 佐川正純 氏
ハイデルベルグ・ジャパン株式会社
ライフサイクルソリューションズ 本部長 紀 世志広 氏



9月4日 土

テクニカルセミナー 《提供》HOPE実行委員会

テーマ : 印刷+プラスαの活路を見いだそう!
まるっと解説、Creative Cloudで可能になること

講師 : 株式会社スイッチ 代表取締役 鷹野雅弘 氏



セミナー④ 申し込みが定員に達し、長時間のセミナーのため、新型コロナウイルス感染防止を考慮し、主催会社の判断により開催を中止しました。

セミナー⑤ 《提供》リコージャパン株式会社

テーマ : 作道印刷が考える、あさひ高速印刷が考える、
リコーが考える印刷業界のDXとは

講師 : 作道印刷株式会社 代表取締役 作道孝行 氏
あさひ高速印刷株式会社 代表取締役 岡 達也 氏
リコージャパン株式会社プロダクト技術室 室長 佐藤幸一 氏



全印工連教育動画サイト 「印カレ～全印工連の学んで得するTV」のご案内

全日本印刷工業組合連合会は、組合員の教育コンテンツ動画の視聴を促進するため、これまでの動画配信サービスV-CUBUに代わり、新しく「印カレ～全印工連の学んで得するTV」を開設している。

「印カレ」は、コロナ禍による教育動画へのニーズの高まりに対して、新着動画・経営・マーケティング・営業・事業承継などジャンル別に動画を公開している。

「印カレ」は、全国の組合員がより簡単に見たい動画をいつでも視聴でき、スマートフォンやタブレットでも視聴でき、社内勉強会など社員のスキルアップや自己啓発に活用できる。

【「印カレ」配信動画】(2021.9.30現在)

■新着動画

- 地元ネットワーク×PODメーカーで仕事創出セミナー
- INSATSU未来トランスフォーメーション
- オンラインセミナー「見える化」「情報の共有化」に取り組む企業のオンラインパネルディスカッション
- なぜ、今、メディア・ユニバーサルデザインが必要か？

■経営

- 福永紙工と篠原紙工の考える「デザイン経営」セミナー
- 決算書の読み方と月次決算
- ランチェスター経営セミナー
- 幸せな働き方改革2
- 幸せな働き方改革3
- 幸せな働き方改革4
- 幸せな働き方改革5
- 未来経営塾「印刷業の生き残り戦略」1
- 未来経営塾「印刷業の生き残り戦略」2
- 未来経営塾「印刷業の生き残り戦略」3

■マーケティング

- 売れるパッケージデザインの極意
- 攻めのデジタル化を徹底解説
- 実は今、印刷会社に大きなビジネスチャンスが来ることを知っていますか？
- マーケティング入門1
- マーケティング入門2
- デジタル×紙×マーケティングデータから読み解く販売促進事例

■営業

- Web制作見積りの一般的なルール
- 印刷営業士の試験が新しくなった
- 印刷営業講座・印刷営業士技能審査認定制度のご案内

■事業承継

- 事業承継セミナー1
- 事業承継セミナー2
- 事業承継セミナー3
- 第2回印刷業界のための事業承継・M&A戦略セミナー
- 第3回印刷業界のための事業承継・M&A戦略セミナー
- 第4回印刷業界のための事業承継・M&A戦略セミナー

■DTPデザイン

- AdobeCCこれだけは使わないともったいないオンラインセミナー
- 技能検定プリプレス職種（DTP作業）が収益UPに効く
- 全印工連特別ライセンスプログラムテクニカルセミナー特別編

■パートナー

- 平成生まれ!印刷会社の若手が語る「私たちの未来」と今のホンネ
- 官公需における著作権取り扱いの現状と課題報告会
- 幸せな働き方改革ステップ2

■ITテクノロジー

- 【クラウドサービス】9割以上の人が知らないクラウドの基礎知識を10分で解説
- webサイトが動く仕組みを10分で解説
- 【Webサーバーの仕組み入門】今さら聞けない、サーバーの基礎!
- 【webサイトの基礎】99%の人が知らない基本を10分で解説
- 【ブロックチェーン】10分でわかる!未来を変えるテクノロジー
- 【初心者向け】プログラミングができるようになる勉強法

■Techイノベーション

- レインボー印刷挑戦してみた!

「印カレ～全印工連の学んで得するTV」<https://printing-college.com>



「新・勝ち残り合宿ゼミ」 (第9期生)開催のご案内〔予告〕

全日本印刷工業組合連合会は、リニューアルした「新・勝ち残り合宿ゼミ」を開催する。
昨年、同内容で開催予定であったが、新型コロナウイルスの影響で開催が延期になっていた。
今回の内容は、事業戦略の重要性を理解し、事業戦略の策定手順を短時間で集中して学ぶ合宿形式のセミナーを開催する。

厳しい環境下で、苦勞されながらも、「将来の見通しは不安だが頑張る」、「他地区であればお互いに情報交換をしたい」という経営者もしくはそれに準じる次世代経営者候補の皆さんが、業界を取り巻く厳しい環境変化にも耐える自社の正確な立ち位

置の把握と事業戦略策定を講義と演習にて学ぶことができる。

アフターコロナに向けての事業戦略の準備をする。
新型コロナウイルス感染症対策を十分実施し、安全な開催を行う。

日 時	令和3年11月19日(金)～20日(土) 19日 12:30集合/20日 15:00解散
会 場	調整中
参 加 費	35,000円 (テキスト・宿泊・懇親会費、税込)
対 象	経営者もしくはそれに準じる次世代の経営者候補の方で、年齢・事業規模は問わず1社2名まで 全印工連発行冊子「印刷産業経営羅針盤」を参考図書として事前購入することを前提とする
講 師	株式会社未来戦略経営研究所 代表取締役 谷川良介 氏 水上印刷株式会社 会長 水上光啓 氏
視 察 企 業	水上印刷株式会社 新宿本社・多摩工場
定 員	20人 (申込先着順)
持 参 する 物	調整中
参加申込方法	調整中

※詳細は、次号でお知らせします。※内容は、調整中のため変更になることがある。※情勢により中止や延期になることもある。
(2021.9.30現在)

北海道印刷工業組合 メールマガジン 配信登録受付中

メールマガジンの配信希望は、
北海道印刷工業組合のHP から
申込受付を行っています。

[URL]
<http://www.print.or.jp>

令和3年度DTP技能検定のご案内

厚生労働省の令和3年度技能検定プリプレス職種「DTP作業」が実施される。DTP作業従事者の皆さまへの教育の一環として活用でき、スキルアップに繋がる。

令和3年度後期に実施される製版職種「DTP作業」の主な内容は次のとおり。

受検申請受付	令和3年10月4日(月)～同15日(金)
実技試験日程	令和4年1月中～同2月上旬
実技試験会場	北海道立札幌高等技術専門学院（札幌市東区北27条東16丁目） 北海道立旭川高等技術専門学院（旭川市緑が丘東3条2丁目）※受検者数によって1会場になる場合がある。
学科試験日程	令和4年2月6日(日)
学科試験会場	札幌市・旭川市・函館市・滝川市・北見市・室蘭市・帯広市・釧路市の指定する会場
実技試験内容	DTPアプリケーションを使用し、提示された指定書により、支給された課題データを組版・編集し、カラープリンターにより出力する。
受検区分	1級および2級
受検手数料	実技18,200円／学科3,100円 ※35歳未満の2級実技検定受検料は9,000円減額になる。
受検申請先 問い合わせ先	北海道職業能力開発協会または各地方職業能力開発協会

北海道最低賃金のご案内

令和3年10月1日改正

北海道内で事業を営む全産業の使用者およびその事業場で働くすべての労働者（臨時、パートタイマー、アルバイト等を含む）に適用される北海道最低賃金（地域別）が、次のとおり改正された。

最低賃金額

時間額889円（令和3年10月1日改定）

- 最低賃金には、精皆勤手当、通勤手当、家族手当、臨時に支払われる賃金および時間外等割増賃金は算入されない。
- 最低賃金額以上の賃金を支払わない場合は、最低賃金法違反として処罰されることがある。

業 界 の う ご き

▶(株)特殊印刷社長に川村高広氏

株式会社特殊印刷（札幌市豊平区豊平6条3丁目4番25号）は、川村金二郎社長の逝去に伴い、新しく代表取締役役に川村高広氏が就任した。

北海道労働局と北海道庁のテレワーク支援のご案内

北海道労働局と北海道庁では、事業主の新規のテレワーク導入の取組に対し、次のとおり連携して支援を実施します。

助成対象となる
テレワーク導入の取組

- ① 就業規則・労働協約・労使協定の作成・変更
- ② 外部専門家によるコンサルティング
- ③ テレワーク用通信機器の導入・運用
- ④ 労務管理担当者に対する研修
- ⑤ 労働者に対する研修

上記の取組に対し、対象経費の一部を下記のとおり助成します。

30% (国)人材確保等支 援助成金 (テレワーク コース/機器等導入助成)	20% (道)テレワーク 環境整備事業費 補助金	50% 事業主負担	
上限額は 「100万円」又は 「20万円×対象労 働者数」の低い方	上限額は 65万円	20%<35%> (国)人材確保等支 援助成金 (テレワーク コース/目標達成助 成)の支給要件を満 たした場合	30%<15%> 事業主負担

※<>内は生産性要件を満たした場合に適用

支給要件等 (詳細については必ず下記問い合わせ先でご確認ください)

(国)人材確保等支援助成金 (テレワークコース/機器等導入助成)

- 新たに、テレワークに関する制度を規定した就業規則等を整備し、助成の対象となる取組を行うこと。
- 事業主が指定した対象労働者が、助成の対象となるテレワークを実施すること

(道)テレワーク環境整備事業費補助金

- 厚生労働省北海道労働局長から、人材確保等支援助成金 (テレワークコース/機器等導入助成) の**支給決定通知書の通知を受けていること。**
- 受付期間
令和3年7月1日～令和4年3月31日 (上記支給決定通知書を**3月31日までに受ける必要があります**)

(国)人材確保等支援助成金 (テレワークコース/目標達成助成)

- 人材確保等支援助成金 (テレワークコース/機器等導入助成) の支給を受けた後、所定の期間内に**離職率等の目標を達成**すること。

助成金の詳細・問合せ先



厚生労働省 雇用環境・均等部 企画課
北海道労働局 TEL: 011-788-7874



北海道

北海道

経済部労働政策局雇用労政課働き方改革推進室
TEL: 011-204-5354

厚労省HP



道HP



中小企業・小規模事業者のみなさまへ

厚生労働省 北海道労働局

本事業は、厚生労働省 北海道労働局から
株式会社東京リーガルマインドが受託し実施する事業です。

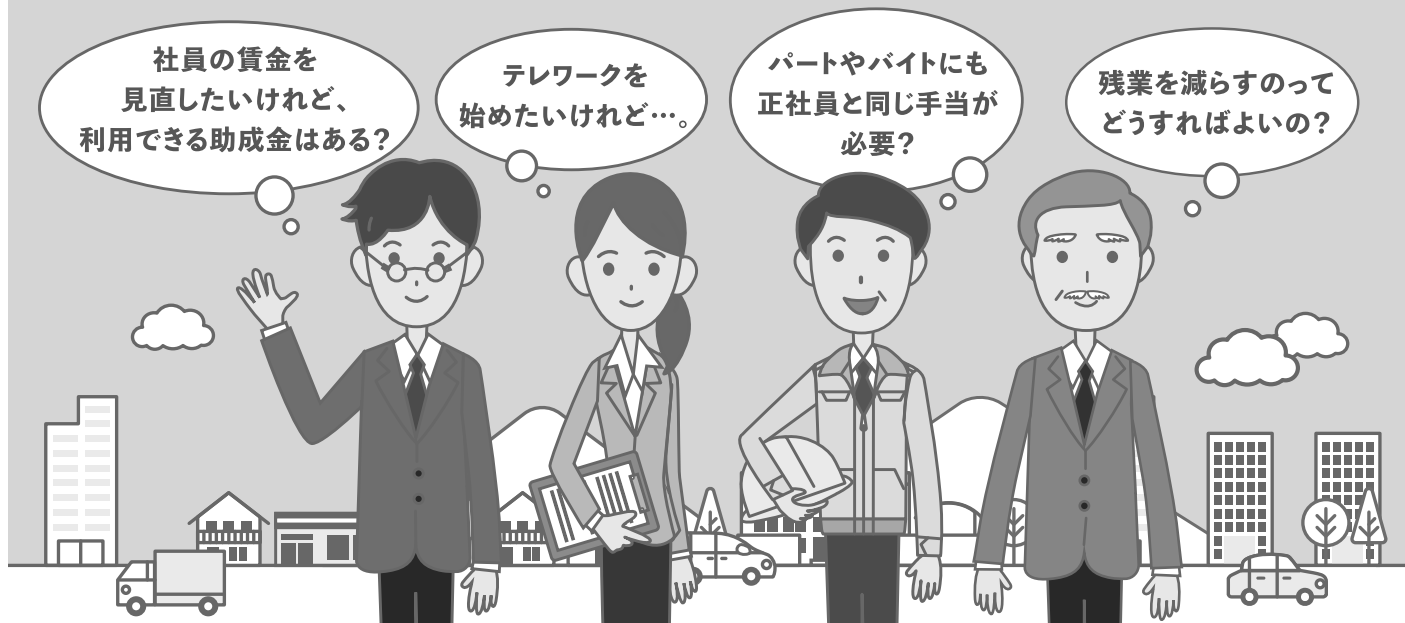
「働き方改革」お手伝いします!

社員の賃金を
見直したいけれど、
利用できる助成金はある?

テレワークを
始めたいけれど…

パートやバイトにも
正社員と同じ手当が
必要?

残業を減らすのって
どうすればよいの?



ご相談
無料

社会保険労務士など

専門家がサポートします!

人材確保や育成、助成金、労務管理など、働き方に関するお悩みをお受けし、課題解決のための改善提案を行います。お気軽にご相談ください。

ご相談方法

電話・来所・メール

社会保険労務士が
お悩みをお伺いします。

または

専門家による企業訪問

社会保険労務士などの専門家が、
事業所を最大6回まで訪問します。

お問い合わせ先

北海道働き方改革推進支援センター [厚生労働省北海道労働局委託事業]

支援内容 / 電話・来所・メール相談、セミナー開催、セミナー講師派遣、専門家派遣

〒060-0001北海道札幌市中央区北1条西3丁目3-33 リープロビル3階
(地下鉄大通駅7番出口徒歩3分、札幌駅前地下歩行空間9番出口徒歩1分)

フリー
コール **0800-919-1073**
(9:00~17:00 / 土・日・祝日を除く)

FAX **011-206-8365**

E-mail hokkaidou-hatarakikata@lec-jp.com
<https://public.lec-jp.com/hataraki-hokkaidou/>

詳しくは
こちら



THE
15th

MEDIA UNIVERSAL DESIGN COMPETITION



作品
募集中

第15回メディア・ユニバーサルデザインコンペティション



第14回メディア・ユニバーサルデザインコンペティション
 経済産業大臣賞 一般の部商品企画部門賞
「災害時情報共有ツール」
 松本印刷株式会社 高山七海、奥山ひとみ



第14回メディア・ユニバーサルデザインコンペティション
 経済産業大臣賞 学生の部商品企画部門
「I.SCALE～災害の見える化計～」
 専門学校浜松デザインカレッジ 土川彩音

